

## 平成29年度事業計画作成にあたって

会長 柳川 忠 廣

静岡県歯科医師会は歯科医療を取り巻く環境が多様化し厳しさを増す中、会の内外の状況を検証しながら、さらに今後を見据えた上で、各事業と機構を見直し、在宅歯科医療推進室の設置などによる地域包括ケアへの対応、学会や研修体制の充実、多角的な広報活動の展開、国と県からの歯科関連予算の確保、郡市区歯科医師会との協働による入会促進対策などに、執行部一丸となって取り組んでまいりました。元より県歯科医師会の存在意義は、広く県民の健康増進や健康寿命の延伸に資する歯科保健医療を推進することであり、まさにその現場を担っている会員診療所と会員を支援することが、本会の最も大切な役割であると肝に銘じています。

また、これまで新法人への移行に伴い発生した諸課題(公益目的事業の見直し、諸規則の整理など)を解決すべく対応してきました。その上で残された課題であった、後期高齢者歯科健診が実現し、また日歯と全国殆どの都道府県歯科医師会で行われていた会長予備選挙と、会費免除年齢の引き上げについても、様々な機会を通じて丁寧な説明を尽くし、代議員会および会員の皆様のご理解を頂きました。

さて、我々は食と会話という人の生活や社会性を支えることを職責として努力を続けてきましたが、高齢化率が27%まで進んだ中で、近年の歯科ニーズはがん・糖尿病などにおける医科歯科連携や居宅や施設に対する訪問歯科診療へと広がりを見せ、県歯も郡市区歯もその対応を求められています。在宅歯科医療の普及については、主治医である医師、訪問看護ステーション、ケアマネージャーなどとの連携は元より、今後は会員間(歯科診療所間)のグループ化(連携)に向けた検討を進めることで、実施率を高めることも必要かと思えます。また地域包括ケアで、医療と介護を繋ぐコーディネートについては、介護保険に携わる市町区行政と地域医師会が中心となります。新しい県保健医療計画や市町介護保険事業計画がスタートする平成30年に向けて、全ての市町区で、医療介護連携のシステムと拠点を整備する具体的な動きがすでに進んでいます。

その中で、全身疾患に伴う在宅療養や入院によって、口腔の問題が放置されることのないような対策が極めて重要であり、あらゆる機会に歯科医師会として具申すべきです。各医療圏で地域医療構想を作成し実施する上からも、病床数の調整に終始することなく、様々な場に居る患者に対して、歯科保健医療を円滑に提供すべきことへの周知が必要です。

また、静岡県民の歯や口の健康づくり条例をはじめ、各市町の条例や住民会議などを基軸とした8020運動を推進します。その代表格である8020推進員の養成が10,000名に達しましたが、今後はオーラルフレイルという、口腔機能の大切さに焦点をあてた県民への普及啓発を展開してまいります。

今後、地域社会における歯科医療の位置づけを高めるべく、覚悟と責任をもって各事業に取り組んでまいります。

## I. 地域歯科医療の推進及び発展に関する事業（公益目的事業）

本会は、日本歯科医師会及び本会が承認した静岡県の市町を区域とする歯科医師会（郡市区歯科医師会）との連携のもと、医道の高揚、歯科医学及び歯科医療の進歩発達並びに口腔衛生の普及向上を図り、もって県民の健康と福祉を増進することを目的とする。

### 【事業内容】

本会は前述の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 地域保健及び8020運動推進事業
2. 生涯研修事業
3. 広報事業
4. 警察歯科及び災害危機対策事業

### 【事業内容の詳細】

1. 地域保健及び8020運動推進事業

#### (1) 趣旨

静岡県健康福祉部をはじめとする関係諸機関、諸団体との連携の下、妊産婦、母子及び乳幼児期から高齢期まで、あらゆる年代に応じた歯科保健事業を実施し、口腔機能の健全な発達、維持、低下の防止を図り、口腔保健と全身との関わりを含め、県民の健康増進及び健康長寿の延伸を目的とした事業に取り組み、生活の質を確保する歯科保健医療を県民に提供する。

#### 1) 母子・学校歯科保健関係事業

妊産婦から乳幼児・学童期に至る生涯を通じた歯・口の健康と食べる機能を獲得するために、むし歯、歯周病、歯並び等の対策や、口腔機能の発育発達の支援を行う。

#### ア 歯と口の健康週間事業

#### イ 小児歯科疾病予防事業

- ・う歯予防指導者養成事業
- ・早分かり保育所(園)・幼稚園歯科マニュアル作成事業及び8020双葉事業

#### ウ 乳幼児・学童期歯科保健対策事業

- ・学校歯科保健ニュースの作成
- ・フッ化物有効利用マニュアルの普及・啓発

#### エ 食育推進運動事業

- ・食育に関する支援・推進・住民会議への協力
- ・お口の健康セルフチェック指導解説書の活用
- ・栄養教諭、一般県民等への講演及び指導

#### オ 学校歯科保健の推進事業

- ・学校歯科に関する調査研究

- ・学校歯科医育成事業
- ・フッ化物利用推進
- ・学校歯科保健推進委員会

#### カ 児童虐待・ネグレクト対策事業

### 2) 成人歯科保健関係事業

成人期では、学校健診に代表される歯科保健事業が卒業後に途絶えてしまい、職場での事業所健診や地域の住民健診等における歯科健診実施が努力目標であるために自己管理に委ねられている。この成人期に十分機能できる口腔環境を維持していることが、壮年期を経て、高齢期を迎えた時に、いつまでも自分の歯で楽しくおいしく食事をとり、人としての生活の質を確保することができる。このために必要なむし歯対策、歯周病対策、顎関節症や歯ぎしり等機能障害に対する事業、また生活習慣病、がん治療での医科歯科連携事業を実施する。

#### ア 歯周病予防推進事業

- ・成人歯科健診等健診事業の推進
- ・かかりつけ歯科医促進事業
- ・企業トップセミナー
- ・静岡県歯科医師会糖尿病歯周病医療連携委員会
- ・糖尿病歯周病医療連携モデル事業
- ・糖尿病歯周病重症化予防対策講演会（日糖協 登録歯科医認定講習会）
- ・糖尿病友の会歯科講演会の開催

#### イ 診診・病診連携事業及び静岡県糖尿病対策推進会議等への協力

#### ウ がん連携推進事業

- ・静岡県がん診療医科歯科連携推進委員会
- ・がん医科歯科連携研修会
- ・がん診療医科歯科連携ガイド作成
- ・全国共通がん医科歯科連携講習会（DVD講習会）の開催

#### エ 産業歯科保健推進事業

#### オ 災害者歯科医療の体制充実整備

### 3) 高齢期、在宅要介護、寝たきり者歯科保健関係事業

高齢に伴う全身機能低下や、脳血管障害による麻痺、がんの終末期等による口腔機能の低下を防ぎ、機能の維持・回復を図るために多職種と連携して事業を実施する。

#### ア 高齢期歯科対策事業

- ・オーラルフレイル対策事業
- ・口腔ケアネットワーク事業（看護師等の口腔ケア研修）
- ・後期高齢者歯科健診事業（後期広域連合・市町・郡市区との連携）

#### イ 在宅歯科医療推進事業

- ・在宅歯科医療連携室の運営、整備支援（患者、家族の在宅歯科診療の相談）
- ・在宅対応可能歯科衛生士と診療所とのマッチング事業
- ・県内歯科訪問診療のニーズ把握のための調査
- ・訪問診療マニュアル、DVD教材を活用した訪問歯科診療ベーシックコース、摂食機能推進研修の開催（在宅療養支援歯科診療所研修会開催の協力・生涯研修部と連携）
- ・在宅歯科医療設備整備事業の支援
- ・介護保険を含む保険請求研修

#### ウ 地域包括体制推進事業

- ・県、圏域の地域包括ケアネットワーク会議の内容の把握
- ・認知症対応力向上マニュアルを活用した認知症対応力向上事業（新オレンジプラン講習会）
- ・静岡リハビリテーション懇話会への参画
- ・病院歯科、医科・薬科・介護分野との連携事業  
（病院歯科、かかりつけ歯科医、行政で構成する連絡協議会）

#### 4) 障がい者歯科保健関係事業

健全者では発育に従って発音発語、摂食嚥下等の口腔機能を獲得し、維持、管理することができるが、障がい児者の場合は、その機能そのものの獲得や維持、管理が難しい。このためスペシャルニーズと呼ばれる障がい児者に対する歯科保健対策を実施する。

- ・障害者歯科保健委員会の開催
- ・障害者歯科臨床研究会の開催
- ・障がい者歯科の手引き（改訂版）作成
- ・特殊歯科診療連携推進事業（障害者歯科診療実地研修）
- ・心身障害児（者）等の歯科健康診査（各郡市区歯科医師会に於いて実施、協力）

#### 5) 8020運動推進関係事業

県及び関係諸機関との連携の下、生涯にわたり健康で生きられるために80歳で20本以上の歯を残すことをスローガンに掲げ、それぞれにライフステージに合わせた歯科保健対策を行うために「8020運動」を推進している。更に、歯や口の健康づくりとして制定された「静岡県民の歯や口の健康づくり条例」に基づき、県民が参画する県民会議を立ち上げ、県民と共に様々な活動を行いながら地域の実情に即した効率的で効果的な歯科保健対策の推進を図る。すべてのライフステージにおいて、県民が歯と口を通じた健康づくりを自ら実践することができるように、市町、地域、職域などにおいて街づくりや意識向上等を含めた環境整備事業を実施する。

- ・8020運動推進本部会の開催
- ・静岡県8020推進住民会議の開催
- ・8020推進員研修会の開催

- ・ 8020 講習会の開催
- ・ オーラルフレイル対策への協力活動への支援
- ・ 8020 推進員との意見交換会の開催
- ・ 8020 推進員への定期的な情報提供（8020 推進員だより等）
- ・ 8020 推進活動指導者研修会の開催
- ・ 地域歯科保健推進研修会の開催
- ・ 住民参加促進対策研修会の開催
- ・ 8020 推進診療所への認定支援と機能充実支援
- ・ 8020 推進・静岡県大会の開催
- ・ 噛むカムケア8020コンクールの実施及び表彰
- ・ その他啓発活動
- ・ 健康福祉関係イベントへの参加
- ・ 郡市区歯科医師会のイベント支援

## 2. 生涯研修事業

### (1) 趣旨

県民に良質な歯科医療を提供することにより、県民の健康を増進することはもとより、健康長寿の延伸やQOLの向上に繋げるために、年々進歩する歯科医療を実践するための様々な分野のセミナーや学会等を開催し、歯科医師のスキルアップを図る。また、県民向け講座の開催や、県民からの質問に対して新聞紙上で回答を行うなど、正しい情報を提供することで歯科の普及啓発を行う。

### 1) 生涯に亘る研修事業

歯科医療技術の進歩に加え、がんや糖尿病における医科歯科連携や地域包括ケアシステム、在宅医療など医療介護分野の技術や機構の変化に伴い、国の動向や各都道府県の状況を的確に把握し、適切かつ多岐にわたる研修を実施し、県民の健康寿命の延伸を支えることができる歯科医師並びに歯科医療スタッフの養成を行う。また、医療介護等の関係団体と相互に連携して研修事業等を実施する。

- ・ 学術大会の開催
- ・ 本会主催の学会・研修会のコーディネート
- ・ オーラルフレイル啓発事業への学術的支援
- ・ 救命救急医療研修会の開催
- ・ 感染症対策講習会の開催
- ・ 感染症患者診療体制の構築
- ・ 8020 推進診療所の研修支援
- ・ 日本歯科医師会生涯研修事業への参加と目標達成（認定研修会の審査）
- ・ 郡市区歯科医師会主催学会及び生涯研修に対する協力
- ・ 歯科医師臨床研修医制度への対応

## 2) 普及啓発事業

歯科保健医療の適切な情報を的確に県民へ提供するために、県、市町、関係団体等と連携して、講演会等の開催や様々な媒体を活用して普及啓発事業を行う。

- ・診療サポートシリーズの発行
- ・スポーツ歯科普及・啓発事業
- ・警察歯科医会への協力
- ・メディアからの医療相談への対応

## 3. 広報事業

### (1) 趣旨

県民に対し、歯科医師会の事業活動及び歯科保健に関する適切な情報の提供を行うことを目的に、各種メディア、ホームページ及び機関誌等を有効に活用し、県民への適切な歯科医療の情報を発信する。

#### 1) 機関誌の発行事業

紙媒体での情報提供を内外に行うとともに、学術的な情報を提供することにより、県民の健康増進に繋げる。

- ・機関誌（県歯報）の発行
- ・WEB 歯県伝の配信

#### 2) 対外広報事業

県民向け情報誌の作成や各種メディア・ホームページ等を活用し、適切な歯科医療の情報提供を行い、県民に対し普及啓発を行う。

- ・Smile 企画
- ・11月8日（いい歯の日）の企画・イベント（テレビ・新聞等）
- ・「Smile カレンダー」の作成
- ・オーラルフレイル予防啓発の広報
- ・メディア懇談会の開催
- ・報道関係社へのプレスリリース
- ・対外諸行事の取材および報道
- ・SNSの管理・情報掲載

## 4. 警察歯科及び災害危機対策事業

### (1) 趣旨

静岡県では、静岡県警察本部との連携の下、静岡県警察歯科医会を組織し、県歯科医師会の全会員が警察歯科医として身元不明者の特定にあたっている。歯科医師の義務として、有事には率先して身元確認作業に従事することは歯科医師としての責務であるた

め、今後予想される東海・東南海地震等を含めた大規模災害や、県内で発生した事件、事故でのご遺体の歯科所見による身元確認について、県、警察及び海上保安本部等からの要請による身元確認作業への協力に備え、歯科医師のみならず警察関係者出席の下、法歯科医学等の講演会開催や、検視業務に係る研修会の開催、法歯科医学会等への参加などを通じて警察歯科業務の研鑽と精度の向上を図る。また、災害危機対策として、有事の際、県民に対し、歯科医療をいち早く提供できるよう、歯科医院の被災状況や診療可能な歯科医師の確保のための情報収集を行うことを目的として、災害支援システムの構築を行う。更に大規模災害に対応するために、静岡県内のみならず近隣県や全国の関係機関、関係諸団体との連携を平時から推進する。

- ・警察歯科に関する研修会の開催
- ・県警との連携による各支部の研修事業への協力
- ・県行政及び県警等との協議会の開催
- ・警察歯科医の実態調査（捜査協力及び出動実績など）
- ・災害支援システムの普及啓発
- ・静岡県警察協力医会との連携強化
- ・警察歯科医会全国大会等への参加

これら事業の財源は、会費、入会金、事業収益、補助金、助成金、委託金、受取利息及び雑収益をもって充てる。

## Ⅱ. 各部・各室・各委員会事業

### 1. 広報情報部

広報情報部の役割は、静岡県歯科医師会の政策や事業内容、活動状況を、対外的には県民へ、対内的には会員へ広く分かりやすく知らせ、理解を求めることであると考えます。その理解を求める手段としての媒体はその時代に即したものを利用するようになりますが、今までであれば、紙媒体で速報性の高い新聞形式のものであり、これからはICTを使ったものになると思われます。これから先は何が情報手段の主流になるか分かりませんが、定款に掲げられている「歯科医学・医療の進歩発展と口腔衛生の普及向上、県民の健康福祉の増進」という公的な基本的理念を踏まえ、県民および会員に正確かつ迅速に情報をお伝えすることが責務と考えます。

また、現在各部事業のうち、情報伝達関係を通して各部の連携強化に繋がることのできるようサポートしていきたいと考えています。

#### 1. 広報関係

##### (1) 対内広報活動

- ① 県歯報の発行
- ② WEB 歯県伝の配信

##### (2) 対外広報活動

- ① Smile 企画
- ② 11月8日（いい歯の日）の企画・イベント（テレビ・新聞等）
- ③ 「Smile カレンダー」の作成
- ④ メディア懇談会の開催
- ⑤ 報道関係社へのプレスリリース
- ⑥ 対外諸行事の取材および報道
- ⑦ SNS の管理・情報掲載

##### (3) 医療管理部と連携した歯科衛生士の復職支援

#### 2. 情報関係

##### (1) ホームページの運営

##### (2) 郡市区歯会との情報連携

- ① Gmail を利用した情報配信
- ② 携帯電話による訃報配信

##### (3) 災害時への対応

- ① 災害時支援システムの円滑な運用

##### (4) ITを利用した情報の管理

- ① 県歯報・WEB 歯県伝の保存管理
- ② 来館文書、冊子、書籍等のデジタル化

##### (5) 本会事務局のIT化推進



3. 8020運動推進本部への協力
  - (1) 8020県大会開催設営および運営への協力
  - (2) オーラルフレイルの啓発活動 **(新規)**
  - (3) 郡市区歯会との情報連携
4. 各部との連携協力
  - (1) 各部会員発行物のデジタル化の検討
  - (2) 医療管理部と連携した歯科衛生士の復職支援
  - (3) 郡市区歯会サテライト受信・配信（学会・講演会等）へのサポート
  - (4) その他ITを利用した各部事業効率化への協力
5. 本会役員・郡市区歯会担当役員合同協議会（分科会）
6. 総合政策検討室への協力

**【参 考】 廃 止**

- ・ ライブ映像配信      生涯研修部に移行
- ・ 歯科所見データベース化検証事業      一時中断

## 2. 医療管理部

歯科医療界を取り巻く環境が厳しくなる中、会員の先生方は患者さんのメリットを第1に考え日々診療されています。

医療管理部の事業は、その中で起こりえる事案に対し支援を行うことを最重要項目と考えております。

平成19年に医療法の一部が改正され、その後年々医療機関への医療安全対策の要求は増し、保健所による監視も厳しくなっています。また医療事故が起こらないようヒヤリハットを収集し報告いたしますが、不幸にも治療に起因するもしくは疑われる死亡事故が発生した場合は、医療事故調査制度により報告義務を負うことにもなりました。その一方で医療相談の件数も増加傾向にあり、それに伴い金銭を要求する案件も増えています。医療安全管理対策、税務・労務対策、慢性的な歯科衛生士不足などの雇用対策を含め各診療所の経営基盤を安定させ、県民が求める安全・安心の診療を提供していかなばなりません。

また男女共同参画が言われる昨今、歯学部卒業生の40%が女性の時代となり、それを踏まえた入会促進も考えねばなりません。

このように多岐に及びますが、スケールメリットを活かした県歯科医師会単独で行う事業と、会員の先生方の身近にある各郡市区歯科医師会に協力していただき進める事業を明確にし遂行して参ります。

### 1. 会員診療所の管理対策

#### (1) 会員診療所の機能強化対策

##### ① 医療安全管理対策の推進

(医療安全研修会の開催、医療管理ナビの随時差替)

##### ② 保健所立入検査への対応支援

(各郡市区歯科医師会例会等を利用し要請により実施)

##### ③ 医療相談及び会員からの相談への対応 (医療相談窓口)

##### ④ 医療事故対策の推進

(医療事故調査制度の会員への周知、医療トラブル・ヒヤリハット報告の実施)

##### ⑤ 産業廃棄物適正処理の推進 (実地調査、排出先業者調査の実施)

#### (2) 医院管理・経営管理・患者管理に関する資料調査及び報告

##### ① 税務及び経営に関するアンケートの実施、情報提供

(平成29年度歯科医療機関実態調査及び平成28年分税務決算書調査) (隔年)

##### ② 時局問題・個人情報等に関する情報提供

##### ③ 医療広告への対応 (ホームページへの強化)

##### ④ 緊急派遣医事業の周知

#### (3) 会員診療所の雇用対策

##### ① 歯科衛生士復職支援システムの周知及び運営

・SNSを利用したシステム運営と今後の検討

- ② 歯科衛生士職業告知対策
  - ・ 歯と口の健康週間イベントにて東中西 3 地区で開催
- ③ 歯科衛生士養成校との連携強化  
(歯科衛生士養成校との懇談会の開催)
- ④ 無料職業紹介事業の運営
- (4) 従業員への講習会の開催
  - ① 歯科助手講習会の開催
- 2. 未入会者対策
  - (1) メーカー・材料商との懇談会
- 3. 郡市区歯科医師会との連携強化
  - (1) メーリングリストを使っての郡市区歯会医療管理担当者との入会促進等の情報共有・意見交換 **(新規)**
- 4. 男女共同参画推進に関する講演会 (歯科衛生士会連携協働) **(新規)**
- 5. 新入会員研修会の開催 (医療保険部と連携)
- 6. 本会役員・郡市区歯会担当役員との合同協議会 (分科会)
- 7. 医院継承システムの運営
- 8. 本会ホームページ・WEB 歯県伝・県歯報への情報提供
- 9. 総合政策検討室、医療連携室への協力
- 10. 総合確保基金事業への協力

#### 【参 考】 廃 止

- ・ 税務・労務・経営対策の推進  
(申告決算書調査に沿った内容及び経営に関する研修会の実施)
- ・ 医療相談事例集の作成 (隔年)
- ・ 歯科技工士会、歯科衛生士会との懇談会の開催

### 3. 生涯研修部

生涯研修部第一の基幹事業は、会員に Dentistry 向上のための、話題性の高い研修会を企画開催することです。と同時に、本会から会員へ向かう学術情報発信の機能的な中核に位置することも、本部の重要な事業目標になります。各部署間の発信情報を調整し、重複や偏在のない研修を会員に提示すること、さらに郡市区学術セクションとも密接に連携し、県内全体を見回す視点に立った学術情報発信を統御する位置づけを強く自覚しています。

生涯研修部が学会開催機能から一步を踏み出し、研修提言機能をより機能的に発揮出来れば、本会は学術団体として、会員により広範囲で多彩な学術的支援を果たせるでしょう。

1. 本会学術大会（年2回）の開催
2. 本会主催の研修会・講習会等のコーディネート
3. オーラルフレイル啓発事業への学術的支援（新規）
4. 郡市区歯会主催学会及び生涯研修に対する協力
5. 必要に応じ他団体・他部との合同学会の開催及び協力
6. 救命救急医療研修会の開催
7. 院内感染対策事業
  - (1) 感染症対策講習会の開催
  - (2) 感染症患者診療体制の構築（新規）
8. 診療サポート・シリーズの発行
9. スポーツ歯科普及・啓発事業
10. 8020推進診療所の研修支援
11. 警察歯科医会への協力
12. メディアからの医療相談への対応
13. 日歯生涯研修事業への参加と目標達成（認定研修会の審査）
14. 歯科医師臨床研修医制度への対応
15. 学術図書、学術資料（文献）の充実、整備、収集及び調査研究
16. 本会ホームページ・WEB歯県伝・県歯報に学術情報を掲載
17. 本会役員、郡市区歯会担当役員合同協議会（分科会）
18. 総合政策検討室・医療連携室への協力

#### 【参 考】 廃 止

- ・郡市区歯会への口腔がん早期発見事業の委託

## 4. 地域保健部

静岡県民の高齢化の進展に伴い、健康寿命の延伸がこれまで以上に我々に求められています。口腔機能の維持と向上によって、「食べる」「話す」という人間の根源的営みを支えるため、周産期から高齢期まで各ライフステージにおける機能発達、維持、向上に向けた取り組みを県民事業部として、それに関係する県行政、各種団体、多職種と連携、協働し住民を巻き込んだ歯科保健活動を推進して参ります。また、8020推進運動をこれからも継続し8020推進員を活用したオーラルフレイル（口腔機能低下）予防事業や口腔保健支援センターの設置を目指して様々な病気や障害をもつ県民の方々への確実な歯科医療の提供を目指します。

### 1. 8020運動の推進

- (1) 静岡県8020推進住民会議への協力
- (2) 8020推進診療所機能実態化への支援
- (3) 8020推進・静岡県大会への協力
- (4) 8020推進員を活用したオーラルフレイル予防事業への協力支援

### 2. 歯科保健教育活動

- (1) 歯と口の健康週間行事

3. 母子・学校歯科保健推進事業【詳細は各専門部に掲載】
4. 成人歯科保健推進事業【詳細は各専門部に掲載】
5. 高齢期歯科保健推進事業【詳細は各専門部に掲載】
6. 健康啓発活動
7. 本会役員・郡市区歯会役員合同協議会（分科会）
8. 郡市区歯会担当役員との合同協議会
9. 調査研究（産業歯科並びに学校歯科問題）
10. 関係諸機関との連絡協議
11. 本会ホームページ・WEB歯県伝・県歯報への情報掲載
12. 総合政策検討室・医療連携室への協力
13. 需要拡大対策事業

### <母子・学校歯科専門部会>

複雑な社会情勢の影響を受けやすい子ども達の健康課題「う蝕対策」、「歯肉炎対策」に加え「口腔機能健全育成」を目指した多方面からの「子育て支援」を進めます。その中で、養育環境の変化や悪化に気付き、それを予測予防できる歯科医師としての役割を果たすことのできるよう子ども虐待防止に向けた取り組みを推進します。

また、学校歯科保健の充実を図り、生涯にわたる子ども達の健康づくりを目指した健康教育を推進するため、学校歯科医の研修、学習の場を広げ、学校歯科医が地域保健事業の核となるよう努めます。

子育て支援事業として「早わかりマニュアル」を活用し県内での妊婦歯科健診の充実と普及、また市町で行われる1.6歳、3歳児健診に口腔機能の発達支援を盛り込む支援を行います。

学童期におけるう蝕対策として県教育委員会と連携した「すべてのライフステージにおけるむし歯予防フッ化物の有効利用マニュアル」の活用と普及を通じて依然として進まない学童期におけるフッ化物洗口普及を図り、子どもたちの健康被害が格差社会の犠牲にならない環境づくりを目指します。

## 1. 母子学校歯科保健推進事業

- (1) 小児歯科疾病予防事務（各郡市区歯会に於いて実施、協力）（県委託事業）
  - ① う蝕予防指導者養成事業（母子歯科保健指導者講習会の開催）（県委託事業）
  - ② 早分かり保育所(園)・幼稚園歯科マニュアル作成事業及び8020双葉事業（県委託事業）
- (2) 乳幼児・学童期歯科保健対策事業（県委託事業）
  - ① 学校歯科保健ニュースの作成
  - ② フッ化物有効利用マニュアルの普及・啓発
- (3) 食育推進運動事業
  - ① 食育に関する支援・推進・住民会議への協力
  - ② お口の健康セルフチェック指導解説書の活用 **(新規)**
  - ③ 栄養教諭、一般県民等への講演及び指導
- (4) 学校歯科保健の推進
  - ① 学校歯科に関する調査研究
  - ② 学校歯科医育成事業
  - ③ フッ化物利用推進
  - ④ 学校歯科保健推進委員会
- (5) 児童虐待・ネグレクト対策事業

## 【参 考】 廃 止

- ・母子歯科保健手帳（歯日記）の活用・推進

## <成人歯科専門部会>

成人病をはじめとするさまざまな疾患は健康寿命の延伸の妨げになっており、常に健康で日常生活の充実を図ることを目標に、生活習慣病の予防対策や全身の健康と歯科保健の重要性を内外に示して参ります。

若年者より罹患率の高い歯周病に起因する生活習慣病対策として、予防事業をはじめ医科歯科連携の推進を図ります。

かかりつけ歯科医促進事業では若年者を中心に高校生、専門学校、大学において歯周病の知識や予防法を学習し健康な生活習慣が根付くことを期待します。

がん医科歯科連携事業では抗癌剤治療が入院から外来に移行しつつあることから、周術期を含め口腔内リスク、評価、管理をすることで検診、口腔ケアにより合併症の早期発見、早期治療し、重症化を予防して参ります。

糖尿病歯周病連携事業では糖尿病重症化予防対策を図り、症状の軽減につながるよう患者啓発講演会を実施します。

障害者歯科においては1.5次的医療機関の選定を軸に近隣の歯科医院で充実した診療システムが構築できるようにアプローチして参ります。

## 2. 成人歯科保健推進事業

- (1) 成人歯科保健医療対策（歯周病予防推進事業）
  - ① 成人歯科健診等健診事業の推進
  - ② かかりつけ歯科医促進事業（県委託事業）
- (2) がん連携推進事業
  - ① 静岡県がん診療医科歯科連携推進委員会（総合確保基金）
  - ② がん医科歯科連携研修会（総合確保基金）
  - ③ がん診療医科歯科医療連携ガイド作成（**新規**）
  - ④ 全国共通がん医科歯科連携講習会（DVD講習会）
- (3) 糖尿病歯周病対策医科歯科連携事業
  - ① 静岡県歯科医師会糖尿病歯周病医療連携委員会
  - ② 糖尿病歯周病医療連携モデル事業
  - ③ 糖尿病歯周病重症化予防対策講演会（日糖協 登録歯科医認定講習会）（総合確保基金）
  - ④ 糖尿病友の会歯科講演会（一部、総合確保基金）
- (4) 障害者歯科保健対策事業
  - ① 障害者歯科保健委員会
  - ② 障害者歯科臨床研究会（県委託事業）（**隔年**）
  - ③ 障がい者歯科の手引き（改訂版）作成（**新規**）
  - ④ 特殊歯科診療連携推進事業（障害者歯科診療実地研修）（県補助金事業）
  - ⑤ 心身障害児（者）等の歯科健康診査（各郡市区歯科医師会に於いて実施、協力）（県委託事業）
- (5) 診診・病診連携事業及び静岡県糖尿病対策推進会議への協力
- (6) 災害者歯科医療の体制充実整備
- (7) 産業歯科保健推進事業

### 【参 考】廃 止

- ・成人歯科健診マニュアル改訂版、健診票早見表（ラミネート版）、事業所歯科健診票改訂版作成
- ・企業トップセミナーの実施
- ・障害者施設に対する歯科調査

### <高齢期歯科専門部会>

全身的な心身機能の低下（フレイル）を予防するためにオーラルフレイル対策をしなければなりません。滑舌が悪くなる、軽いむせや食べこぼし、あるいは噛めない物が増えるなどがオーラルフレイルの主な症状です。これらを歯科的に緩和することがフレイル対策となります。そこでまず、他部と連携してオーラルフレイルチェックから始めることを検討してまいります。

口腔ケアネットワーク事業においては、看護師等への口腔ケア研修を引き続き実施し、後期高齢者歯科健診事業では、広域連合・市町・郡市区と連携の上、円滑な健診実施を推進するため、前年度実施した上での問題点を広域連合へ申し入れ、改善を求めていきます。在宅歯科推進事業においては、在宅歯科医療推進室を県内により広く広報し、施設も含めての調査を実施し県全体の課題を考えていきます。具体的には、県内の歯科訪問診療のニ

ニーズを把握するため、施設への訪問数・訪問件数を把握しておく必要があります。各郡市区会に調査を依頼すると同時に訪問条件等の確認を依頼して把握に努めます。

研修事業では、訪問診療マニュアル・DVD教材等を活用した訪問診療ベーシックコースを開催して訪問診療を実施する歯科医師を増やし、摂食・嚥下・咀嚼についても続けて研修を行います。また、在宅診療における保険請求・介護保険請求の実際については、生涯研修部・医療保険部と連携した研修内容として企画します。

このほか、在宅対応可能歯科衛生士と診療所のマッチング事業の展開を進め、在宅機器設備整備事業補助金についても引き続き会員支援を行います。

認知症対応力向上研修事業では、前年度に作成した「歯科医師のための認知症対応力向上マニュアル」を活用し、新オレンジプランの説明を含めた研修会を開催して会員の理解を求めます。また、チェックシートの作成・配布についても検討し、郡市区ごとの問題点を見つけて対応を図ります。

地域包括体制推進事業では、病院歯科・医科・薬科・介護分野との連携推進に努め、県あるいは圏域による地域包括ケアネットワーク会議での歯科問題を把握し、県内の状況を注視します。また、市町の多職種連携会議についても動向を把握してまいります。

静岡リハビリテーション懇話会には引き続き参画し、多職種との連携のための情報収集・発信に努めます。多職種連携の分野では「歯科医療従事者としての立ち位置」に注目して何ができるか、何をすべきかを常に考えていきます。

### 3. 高齢期歯科保健推進事業

#### (1) 高齢期歯科対策事業

- ① オーラルフレイル対策事業  
(オーラルフレイルチェックの検討、他部と連携)
- ② 口腔ケアネットワーク事業 (看護師等の口腔ケア研修)
- ③ 後期高齢者歯科健診事業 (広域連合・市町・郡市区との連携)  
(広域連合委託事業)

#### (2) 在宅歯科推進事業

- ① 在宅歯科医療推進室の運営、支援 (患者、家族からの相談対応) (総合確保基金)
- ② 在宅対応可能歯科衛生士と診療所とのマッチング事業 (総合確保基金)  
(医療管理部の無料職業紹介事業に沿うように調整する)
- ③ 県内歯科訪問診療のニーズ把握のための調査 (施設含む) (総合確保基金)
- ④ 訪問診療マニュアル、DVD教材等を活用した歯科訪問診療ベーシックコース、摂食機能推進研修の開催 (総合確保基金)  
(在宅療養支援歯科診療所研修会開催の協力・生涯研修部と連携)
- ⑤ 在宅歯科医療設備整備事業の支援 (総合確保基金)
- ⑥ 介護保険を含む保険請求研修 (生涯研修部・医療保険部と連携) (総合確保基金)

#### (3) 地域包括体制推進事業

- ① 県、圏域の地域包括ケアネットワーク会議の内容の把握
- ② 認知症対応力向上マニュアルを活用した認知症対応力向上事業 (新オレンジプラン講習会) (総合確保基金)
- ③ 静岡リハビリテーション懇話会への参画
- ④ 病院歯科、医科・薬科・介護分野との連携事業  
(病院歯科、かかりつけ歯科医、行政で構成する連絡協議会)



## 5. 医療保険部

平成29年度は保険改定のない中間の年で、通常は比較的安定した、平穏な年度になる筈です。こういう時期こそ医療保険部は活動の足場を固め、充実を深めるなど、更に新たな事業への取り組みや準備をする機会と言えます。

平成28年度より始めた「保険診療地域格差解消プロジェクト・診療所機能パワーアップシリーズ」は各部に協力を依頼して、本県の低点数解消を目標として取り組んでいます。勿論すぐさま効果が上がるとは思いませんが、今現在、それなりの反応は感じております。

平成28年10月に発行しました当部最大のワーク「保険診療ナビ」は、直ちに過誤訂正や次期改定の諸問題に対応した準備等に取り掛からねばなりません。記載内容が膨れ上がりバインダーに収まらなくなる点が懸念されるなど、始めてから10年が経つ事業ですから、諸事見直してみる必要があります。

理事が各地区へ出向いての保険ルールの解説、説明会は殆どの郡市区で1年に一度の習慣的行事となっています。医療保険部からの直接的情報提供と質問を受ける機会、貴重な交流の場として、お役に立っているのではないかと自負しております。また、新たに「保険個別相談会」の様な事業も検討しています。

このほか、部内で医療保険部の事業評価アンケート調査を計画していますので、今後の全体的な事業見直しの一助にしたいと考えています。

1. 平成30年度診療報酬改定伝達講習会の開催 **(新規)**
2. 郡市区保険説明会への協力 (会員への直接的情報提供)
3. 個別指導・個別懇談会・保険相談会開催の検討 **(新規)**
4. 保険診療ナビの更新
5. カルテ記載例集の作成検討
6. カルテ記載研修会 (年1回：高点数個別指導対策)
7. 病院歯科との連携支援 (地域保健部と連携)
8. 東海北陸厚生局静岡事務所並びに県国保課との連絡協議会
9. 社保・国保審査委員会等との合同会議 (協議会1回、打合会2回)
10. 施設基準に係る研修会の支援 (生涯研修部、地域保健部と連携)
11. 保険者との協議の検討
12. 保険診療地域格差解消プロジェクト会議の開催
13. 本会役員・郡市区歯会担当役員合同協議会 (分科会)
14. 本会ホームページ・WEB歯県伝・県歯報に保険関連記事の掲載
15. 総合政策検討室、医療連携室への協力

## 6. 8020運動推進事業

静岡県8020推進住民会議および本会各部と連携して、8020運動を推進し、乳幼児から高齢期までの県民のライフステージに応じた事業を展開し、周術期や在宅、障害など様々な状況下でも生活の質が担保できるような環境整備を行い、更にフレイル、オーラルフレイルを含めた健康増進に寄与します。

1. 8020運動推進本部の開催（2回程度）
2. 静岡県8020推進住民会議会の運営（県委託事業）
  - (1) 8020推進住民会議運営委員会の開催（3回程度）
3. 8020推進員等育成事業
  - (1) 8020推進員研修会の開催（20回程度）（県委託事業）
  - (2) 8020講習会の開催（4回程度）
4. 8020推進員の活動支援
  - (1) 郡市区歯科医師会と市町行政と推進員との連携強化（活動の場の確保）
  - (2) オーラルフレイル対策への協力活動への支援（**新規**）
  - (3) 8020推進員との意見交換会
  - (4) 推進員への定期的な情報提供（8020推進員だよりの作成等）
5. 8020推進地域活動研修会（東中西各1回）（県委託事業）
6. 地域歯科保健推進研修会（1回）（県委託事業）
7. 市町住民歯科会議設立支援事業
  - (1) 郡市区歯科医師会と住民歯科会議設立支援に向けた情報交換会
  - (2) 住民参加促進対策研修会（1回）（県委託事業）
8. 8020推進診療所への認定支援と機能充実支援
9. イベント関係事業
  - (1) 8020推進・静岡県大会（県委託事業）
    - ・大会実行委員会の開催
  - (2) オーラルフレイル対策普及イベント（**新規**）
  - (3) 健康福祉関係イベントへの参加
  - (4) 郡市区歯科医師会のイベント支援
  - (5) 噛むカムケア8020コンクール表彰
  - (6) その他啓発活動
10. 本会ホームページ・WEB歯県伝・県歯報に情報の掲載

## 7. 静岡県歯科医師会警察歯科医会

1. 警察歯科に関する研修会の開催
2. 県警との連携による各支部の研修事業への協力
3. 県行政及び県警等との協議会開催
4. 警察歯科医の実態調査（捜査協力及び出動実績など）
5. 災害支援システムの普及啓発
6. 県総合防災訓練への参加（開催地未定）
7. 静岡県警察協力医会との連携強化
8. 警察歯科医会全国大会への参加（開催地未定）

## 8. 甲種会員共済事業

## 9. 乙種会員共済事業

## 10. 各種保険事務等事業

## 11. 国際交流事業

## 12. 医療連携室

## 13. 総合政策検討室

## 14. 定款、諸規則検討委員会

## 15. 選挙管理委員会

## 16. 職員給与検討委員会

## 17. 災害時対策委員会

## 18. 福祉共済制度運営委員会

## 19. 会館運営検討委員会